

抗菌印刷テーマに Webセミナー開く

一般社団法人日本WP
A（日本水なし印刷協
会・田畠久義会長）は9
月9日、「抗菌印刷We
bセミナー」を開催し
た。このセミナーは、新
型コロナ禍の終息が見通
せない中で印刷物に対し
ても安全・衛生の要求が
高まり、抗菌印刷に強い
関心が寄せられているこ
とを受けてのもの。都イ
ンキ㈱（本社・大阪府大
阪市鶴見区、原田邦夫社
長）の松本守常務を講師
に招き、水なし印刷用抗
菌インキを使用した「抗

菌印刷」について、基礎
知識から印刷の実務まで
をセミナーで紹介した。
会の冒頭、あいさつに
立った同会の田畠会長は
「現在、コロナ禍という
なかつた未曾有の事態と
なっている。当会でも総
会やdrupa見学ツア
ー、工場見学会、セミナ
ーなど、今年度もいろいろ
なイベントを企画して
いたが、ことごとく中止
せざるを得なくなつた。
その中で今回、このよう

形でのイベント開催とな
つたが、従来型の1カ所
に人が集まる形のセミナ
ーでは望めないような多
数の聴講申込が集まつて
おり、これもWithコ
ロナに向けた改革の1つ
の成果だと思う。一時期
に比べれば経済状況が動
き出しているものの、
終息までは年単位での長
期化が予想されている。
このような異常な経済状
況の中でも、会社を維持
していくなければならない
い。今回のセミナーが、
Withコロナという新
しい社会の中で、少しでも
会員企業の改革のサポ
ートになれば幸いに思
う」と今回のイベントの
開催趣旨を表した。

松本氏のセミナーでは、
は、△細菌とウイルスの
違い△殺菌／滅菌／除菌
／抗菌の違い△抗菌加工
マーク△銀イオン（Ag
+）を活用した抗菌印刷
のメカニズムと安全性△
インキ盛量と抗菌効果の
関係△抗菌効果の持続性
――などについてわかり
やすく解説した。また、
都インキが提供する抗菌
インキとして、水なし印
刷および水あり印刷用の
油性インキ／UVイン
キ、OPニスのラインナ
ップを紹介するととも
に、抗菌印刷に続く抗ウ
イルス印刷の開発も予定
しており、将来を見据え
た新しい印刷の付加価値
のヒントを説いた。